

5 種類別明細書（減少資産用）の書き方

新潟市へ申告をいただいている全資産の明細を打ち出しております。
売却・滅失・他市町村への移動等で減少した資産または記載内容の訂正について記載し、**修正のあるページのみ**提出してください。

④ <連番>
減少した資産または記載内容の訂正が必要な資産は、**該当の番号を○で囲んでください。**

⑤ <資産の名称>
資産の名称に訂正がある場合は、**抹消線を引き、余白に正しい名称を記載してください。**
併せて、訂正の理由を**⑬**摘要欄に記載してください。

⑥ <数量>
数量に誤りがある場合は、**抹消線を引き、余白に正しい数量を記載してください。**
資産の一部が減少した場合は、**減少した数量を記載してください。**併せて**⑫**残数量欄に残った数量を記載してください。

⑦ <取得年月>
取得年月に誤りがある場合は、**抹消線を引き、余白に正しい取得年月を記載してください。**併せて訂正の理由を**⑬**摘要欄に記載してください。

① <資産所在区>
資産の所在区を印字してあります。
実際の所在区と異なる場合は、**申告書で訂正してください。**

②・③ <住所・氏名>
所有者の住所・氏名（法人は社名）を印字してあります。
住所・氏名に変更がある場合は、**申告書で訂正してください。**

⑨ <耐用年数>
耐用年数に誤りがある場合は、**抹消線を引き、余白に正しい耐用年数を記載してください。**
平成20年度税制改正による耐用年数変更の場合は、**⑬**摘要欄にその旨分かるよう必ず記載してください。
記載がない場合は、耐用年数訂正として扱います。（課税標準額の計算方法が異なります。
※P.20参照）

⑩ <減少の事由及び区分>
該当する事由、区分の番号を○で囲んでください。
<事由>
1⇒売却 2⇒滅失
3⇒移動 4⇒その他
<区分>
1⇒全部 2⇒一部
なお、<事由>が4その他に該当する場合は、その減少事由を**⑬**摘要欄に記載してください。

⑪ <減少年月>
資産の減少した年月を記載してください。

⑫ <一部減少のとき>
一部減少の場合に、残数量と残金額を記載してください。

令和 6 年度 中央区 ① 償却資産種類別明細書（減少資産用）

④ 連番	⑤ 資産の種類 資産の名称	⑥ 数量	⑦ 取得年月 年号 年 月	⑧ 取得価額	⑨ 年数	⑩ 減少の事由及び区分				⑪ 減少年月	⑫ 一部減少のとき 残数量 残金額	⑬ 摘要	処理区分	
						1 売却	2 滅失	3 移動	4 その他					1 全部
1	0000000000000001 アスファルトホソウ	1	S 63. 5	1, 567, 890	10	1	2	3	4	1	2		2 3 4	
②	0000000000000002 コンクリートブロックベイ	1	S 63. 5 S 63. 6	500, 000	15	1	2	3	4	1	2		取得年月日訂正	2 3 4
③	0000000000000003 リョクカシセツ	1	H 1. 1	1, 000, 000	15	1	②	3	4	①	2	5年 9月	滅失	2 3 4
④	0000000000000001 ラジアルボールパン	1	H 2. 10	3, 050, 000	10 10	1	2	3	4	1	2		H20省令改正もれ	2 3 4
⑤	0000000000000002 油圧プレス	1	H 3. 4	1, 800, 000	10 10	1	2	3	4	1	2		"	2 3 4
6	0000000000000006 溶接機	1	H 5. 2	400, 000	10	1	2	3	4	1	2			2 3 4
7	0000000000000001 アスファルトホソウ	1	H 6. 12	1, 000, 000	5	1	2	3	4	1	2			2 3 4
⑧	0000000000000002 マ パソコン	1	H 9. 4	500, 000	4	1	2	3	4	1	2		名称訂正	2 3 4
⑨	0000000000000005 オウセツセット	1	H 11. 3	100, 000	8	1	2	③	4	①	2	5年 8月	東京支店へ移管	2 3 4
⑩	0000000000000006 ツクエイス	1 1	H 13. 5	300, 000	15	①	2	3	4	1	②	5年 10月	200, 000 新潟製作株へ売却	2 3 4
⑪	0000000000000010 看板	1	H 19. 8	150, 000	3	1	②	3	4	①	2	30年 12月	除却申告もれ	2 3 4
12	0000000000000012 電話機	1	H 21. 5	130, 000	6	1	2	3	4	1	2			2 3 4
13	0000000000000013 プリンター	1	H 22. 6	100, 000	5	1	2	3	4	1	2			2 3 4
⑭	0000000000000014 パソコン	2 1	H 22. 10	260, 000	4 6	1	2	3	4	1	2		耐用年数、数量誤り	2 3 4
1	構築物	3		3, 067, 890										
2	機械及び装置	3		5, 250, 000										
3	船舶	0		0										
4	航空機	0		0										
5	車両及び運搬具	0		0										
6	工具器具及び備品	10		2, 540, 000										
※	合計	16		10, 857, 890										

⑧ <取得価額>
取得価額に誤りがある場合は、**抹消線を引き、余白に正しい取得価額を記載してください。**併せて訂正の理由を**⑬**摘要欄に記載してください。
資産の一部が減少した場合は、その減少した価額を記載してください。
併せて**⑫**残金額欄に残った金額を記載してください。

⑬ <摘要>
次のような事項を記載してください。
・移動資産については、移動先の市町村名
・売却した場合は、売却先等
・前年までの申告がもれていた場合は、「除却申告もれ」

記載する必要はありません。

第二十六号様式別表二（提出用）